

リメンバー新聞

79号

2016年6月25日

編集・発行
リメンバー名古屋自死遺族の会
<http://will.obi.ne.jp/remember/>
remember_nagoya@yahoo.co.jp
FAX: 020-4668-8925
郵便: 〒612-8799
京都府京都市伏見区撞木町1148
伏見郵便局留 リメンバー名古屋

リメンバー名古屋
ユースの会

文集原稿募集のお知らせ

今年度リメンバー名古屋の分科会であるユースの会（若者の会）では文集の作成を予定しています。

定例会に行くことができない時も、人としゃべるのがしんどい時も文集は自分に寄り添ってくれる気がします。テーマは「亡くなった方への手紙」です。文を書いてもいいよ、文集に載せてもいいよ、という方はスタッフにお声掛けいただくか、メールを送っていただければ幸いです。みなさまの原稿をお待ちしております。

対象となる方

家族、友人、恋人など大切な方を自死で亡くされた、概ね35歳以下の方（35歳以上で投稿をご希望の方はお問い合わせください。）

規定

「あの人への思い」「あの人に手紙を書くなら」「誰にも言えない思い」などをテーマに文章をお寄せください。字数制限はありませんが、長い場合調整をお願いする場合があります。

応募期限

2016年12月1日

応募方法

メール、FAX、郵送。

ご連絡させていただく必要がありますので、ご住所・お名前・電話番号・メールアドレスを必ずお知らせください。

掲載時のお名前は匿名で大丈夫です。どのようにするかお知らせください。

問い合わせ先、原稿送り先

メール: remember_nagoya@yahoo.co.jp

FAX: 020-4668-8925

郵便: 612-8799 京都府京都市伏見区撞木町1148

伏見郵便局留 「リメンバー名古屋」

※寄稿くださったすべての原稿を掲載することができませんことを、あらかじめご了承ください。

※掲載にあたり、内容、表現についてご相談させていただく場合があります。

※愛知県 地域自殺対策緊急強化助成金事業として行うものです。

今年度他事業予定

地域自殺対策緊急強化助成金事業として、今年度は、昨年と同じく「リメンバー名古屋in岡崎」、「若者自死遺族の集い」を予定しています。

次回の遺族会

第76回

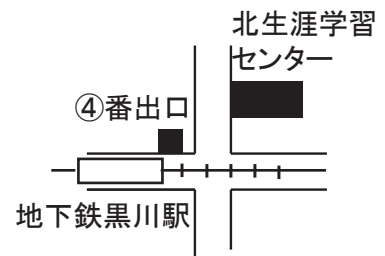
6月26日(日)13:15から

名古屋北生涯学習センター

地下鉄名城線「黒川」下車

(4番出口)よりすぐ

参加費:500円



その次は・・・

第77回 2016年8月14日(日)

北生涯学習センター

日程は、ホームページまたは、電話案内でご確認いただけます。

パソコンの方

<http://will.obi.ne.jp/remember/>

携帯電話の方

<http://www.will.obi.ne.jp/m/>

電話案内(録音でのご案内)

090-8544-9408

郵送先住所が再度変更になりました

2016年2月1日から郵便物送付先住所が変更になりました。

〒612-8799

京都府京都市伏見区撞木町1148

伏見郵便局留

リメンバー名古屋

※郵便受け取りまでに2週間ほどかかる場合があります。

※お急ぎの場合は、メール、FAX等でお知らせください。

次回「ディアレスト」のご案内

家族ではないけれども大切な人を自死で亡くされた方を対象に、2ヶ月に1回、遺族会「ディアレスト (Dearest)」が開催されています。

日時: 2016年7月3日 (日) 13:30-16:00

場所: 名古屋市市中村生涯学習センター

地下鉄東山線「本陣」駅4番出口より徒歩5分

対象: 家族以外の人(恋人・婚約者・パートナー・親友・同僚・上司・部下・先輩・後輩・先生・生徒、など)を自死(自殺)で亡くされた方

参加費: 500円

連絡先: the.dearest1@gmail.com
http://dearest.heyajp

次回「～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室」のご案内

以下のように開催されます。詳しくはホームページ等をご覧ください。

日時: 2016年7月23日

13:30～15:30 (開場13:15)

場所: 東桜会館 第一会議室
地下鉄新栄、高岳両駅から徒歩5分

参加費: 500円

連絡先: cocoroibasyo@yahoo.co.jp

090-4447-1840

水・木 15:00～20:00

日曜日 18:00～20:00

http://cocoroibasyo.org/

次回「いっぷくどころ」のご案内

さまざまな宗派の僧侶の方が集った「いのちに
向き合う宗教者の会」により、自死遺族と宗教者
による分ち合いの会「いっぷく処」が開催されま
す。平日での開催となります。

日時: お問い合わせください。

場所: 真宗大谷派東別院本堂下大広間
(東別院内)

地下鉄名城線「東別院」下車

連絡先: info@inochi.in

http://inochi.in/

ご寄付のお礼

★会の立ち上げ当初に、百貨店の商品券を寄付していただいたことがありました。

使用する機会のないまま、会計にも計上することなく大切に持っていたのですが、昨年度から事務局の運営体制が変わり、これまで事務局で所有していた事務局用品やリメンバー文庫を、複数のメンバーで分散して保管するようにしたため、それを運ぶためのキャリアが必要になりました。寄付していただいた商品券で、キャリアを3つ購入させていただきました。おつりを、寄付として計上しております。

★また、事務局でもともと使用していたキャリアも壊れてしまったため、大きなキャリアを1つ、寄贈して下さった方もいらっしゃいました。

★昨年春、「自死遺族のあの日・その後」文集に寄稿くださった著者の方から、たくさんの切手をお送りいただきましたが、封筒に記名がなく、どなたがお送りくださったのかわかりませんでした。

★また、冊子の送付申し込みをして下さった方や、郵送会員の方で、「多め」に切手をお送りくださった分を、ご寄付いただいたものとして計上しております。

本当に大勢のみなさまから会へのご支援いただきましたのに、個別にお礼のご連絡ができませんこと大変申し訳なく思っております。

紙面をかりて、お礼を申し上げます。

(※郵送会員の方で、多めにお送りくださった切手の次年度への繰り越しを希望されます方は、お手数ですがご連絡くださいませ。)

新聞郵送をご希望の方へ

1月～6月末までのお申し込み(前期)…1000円 もしくは 82円切手(80円切手も可)13枚

7月～12月末までのお申し込み(後期)…500円 もしくは 82円切手(80円切手も可)7枚

お申し込みは、郵便番号・住所・氏名を記入の上ご送金いただくか、切手をご郵送ください。遺族会の当日、受付でお支払いいただいても結構です。

スタッフ募集

遺族会に参加したことがある方で、会の活動のお手伝いをいただける方募集しています。
詳しくはお問い合わせください。

2015年度会計報告

たいへん遅くなりましたが、2015年度(2015年1月1日～2015年12月31日)の会計報告がようやくまとまりましたので、ご報告させていただきます。

遺族会の時いただいております会費(現在500円)は、下記のように使わせていただいております。また、共に支え合うという自助グループであることから、スタッフとしての参加者も参加費を支払って会の運営に充てています。

これまで同様、会計規定に則り大切にに使わせてい

ただきます。

また2015年9月に「リメンバーin岡崎」、2016年1月に「若者自死遺族の集い」を開催し、2016年3月には冊子を増刷しましたが、その費用は、遺族会会計とは別に、「愛知県地域自殺対策緊急強化助成金」で賄っております。

収支計算書(遺族会会計)

【収入】 210,603

- 遺族会会費 56,500
 - 2月 9,600
 - 4月 9,600
 - 6月 10,600
 - 8月 8,800
 - 10月 6,600
 - 12月 11,300
- リメンバー新聞会費 12,962
- その他 141,054
 - 寄付 22,658
 - 冊子購入 33,880
 - 冊子送付送料受取 55,025
 - 実現金残高との差異 29,491
- 受取利息 87

貸借対照表(遺族会会計)

- 【資産】 692,943
 - 現預金切手計 692,943
- 【負債】 0
 - 未払金等 0
- 【正味財産】 692,943
 - 昨年度からの繰越 664,451
 - 今期収支差額 28,492
 - イベント会計へ移管 0

【支出】 182,111

- 会場費 38,400
 - 事務費 8,222
 - コピー代、封筒、プリンターインク他
 - 交通費 9,800
 - 会場予約、文庫、遺族会用品運搬等
 - 通信費 122,475
 - 私書箱開設・転送費用 27,095
 - 新聞・冊子等送付 17,570
 - 冊子送付 59,455
 - 遺族会携帯 14,289
 - サーバーレンタル、資料送付他 4,066
 - 雑費 3,214
 - 遺族会お茶コップ他
- 【今期収支差額】 28,492

今期収支差額 28,492
をそのまま、次期に繰り越し。

ご寄付いただきましたみなさま、どうもありがとうございました。

※今後のイベント、冊子制作等大きな出金のための保管会計

収支計算書(イベント会計)

- 【収入】 0
 - 遺族会会計より振替 0
- 【支出】 0
- 【今期収支差額】 0

貸借対照表(イベント会計)

- 【資産】 466,030
 - 現預金切手計 466,030
- 【正味財産】 466,030
 - 昨年度からの繰越 466,030
 - 今期収支差額 0

そのまま、次期に繰り越し。

リメンバー名古屋 会計規定 2007

「会の活動」に関してかかる収入・費用を、以下のよう
に定め、会の会計により処理するものとする。

- ・会の活動とは、遺族会、スタッフ会議、講演会シンポジウムなどのイベント、他団体自治体等との必要な会議、会に対する取材対応、遠足の会、作文の会など。
- ・会の名前を使用するなどしていても、個人的な講演、寄稿、取材などについて、その報酬、費用について、会の会計は関与しない。
- ・講演会、シンポジウムなど大規模なイベントなどについては、独立採算を基本とし、最終損益の処理は都度検討する。
- ・以下に規定のないものは、都度協議する。

収入

- 会費
遺族会における会費・郵送会員年会費
- 寄付、助成金等
寄付、助成金収入

■イベント収入
イベント時の収入

費用

- 会場費
「会の活動」のための必要な会場使用にかかる費用。遺族会、会議における会場費用等。
- 通信費
「会の活動」のための必要な通信費。遺族、関係者との連絡、物品の移動にかかる通信費など。会のホームページ設置にかかる費用。郵送、宅配便等は実費。会名義の電話費用全額。個人名義の電話、FAXでの通信費は、概算で請求。
- 交通費
「会の活動」のうち、会を代表して対外的に行うものにかかる交通費。会場取得、他団体自治体等との必要な会議、会に対する取材対応など。遺族会、スタッフ会議、遠足の会、作文の会などへの

- 出席のための費用は含まない。但し、会の運営に必要な荷物の運搬のために車で移動した場合を除く。公共交通機関の場合・・・実費
車移動の場合・・・駐車料金、ガソリン代等、実費相当分
- 事務費
「会の活動」のための必要な事務費。新聞、パンフレット、アンケート、会議資料などの用紙、印刷費用。
- 雑費
遺族会で使用するお茶、コップなど。スタッフ内のみでの飲食費などは不可。
- イベント費用
イベント時の費用。
- 交際費等
基本的に不可。
- 活動報酬的なもの
基本的に不可

自死遺族向け面接相談（無料）

○愛知県精神保健福祉センター

要予約 052-962-5377 毎月第3木曜日 午後2時-3時30分

○名古屋市精神保健福祉センターこころば

要予約 052-483-2095 毎月第3火曜日 午前10時-12時

電話相談のご案内

自死遺族に限らない、幅広い窓口です。

○あいちこころほっとライン365

愛知県精神保健福祉センター 毎日 9:00~16:30 052-951-2881

○名古屋市こころの健康電話相談

名古屋市精神保健福祉センターこころば 月-金 12:45~16:45
052-483-2095

各都道府県、政令指定都市（名古屋市、浜松市、静岡市等）には、精神保健福祉センターが必ず設置されています。精神的なお悩みがある場合、まずは、お住まいの地域の精神保健福祉センターにご相談されるとお役に立つ場合があります。

民間の電話相談

○NPO法人グリーンケアサポートプラザ

自死遺族傾聴電話

火曜日、木曜日、土曜日 10:00-18:00 03-3796-5453

○社団法人日本臨床心理士会

心理的な相談（自死遺族に限ったものではありません）

祝日を除く、毎週月曜日・水曜日・金曜日 9:00-12:00

祝日を除く、毎週月-金曜日 19:00-21:00

03-3813-9990

法的なことでの相談

●全国自死遺族法律相談ホットライン

弁護団の弁護士が直接対応致します

電話番号 050-3786-1980

受付時間 毎週水曜日（祝日を除く）
12時から15時まで

●日本司法支援センター「法テラス」

「法テラス」は国が設置した公的な法人です。

法テラス愛知 050-3383-5460

法テラス三河 050-3383-5465

※平日9:00-16:00

今後の遠足の開催について

これまで、春と秋、10年以上続けてきていた恒例の遠足ですが、この2回ほど参加ご希望の方が少なく、中止となっております。今後はしばらく休止とさせていただきます。みなさまのご要望があれば、また新たな形で再開していければと思います。ご要望、ご意見などをお知らせください。

りめんぼー

今回、しんぶんが発行が大幅に遅れました。

毎号、なるべく遺族会の直前の週に、郵送会員の方のお手元に届くようしんぶんを制作しているのですが、今回は、遺族会前日の今現在、何も書けていません。理由は、毎年、6月発行号に会計報告を掲載しているのですが、今年は例年以上に会計作業に膨大な時間がかかり、いつまで経っても終わらなかったからでした。まずは、切手を正確に数えるのに丸2日かかりました。「会計できませんでした、ごめんなさい！」と何度声に出して叫んだことでしょうか。

リメンバーの会計は、今とても複雑になっています。本体の会計とは別に、複数のプロジェクトが、独立採算で並行して走っているのですが、各プロジェクトは、おもに補助金事業で、3月末が年度の切れ目になっています。ところが、リメンバー名古屋本体は、設立当初に12月末を会計年度の切れ目にしてしまいました。プロジェクトの真ただ中に会計年度が変わるのです。また、昨年度は、分科会が中心となって動かしたプロジェクトがあり、立て替え金が発生したのですが、その精算が年度をまたいでしまい、年度末時点での現金の動きがよくわからなくなってしまいました。現金残高が、今年は少し足りませんでした。昨年とは逆に少し多かったのですが、昨年時点、何かを間違えていたのだと思います。

会を長く続けていくためには、会計をしっかりとやること！と、スタッフ同士でも確認しあってはいるのですが、すみません、複雑すぎて、ほんとうに、頭がこんがらがってしまうのです（※金額が合わない分も、切手の数が合わない分も、毎年そのまま報告させていただいています）。

「複式簿記」にすれば、リアルタイムな現金の動きは把握しやすくなるのですが、「複式簿記」を理解している人しか会計ができなくなってしまうという問題があります。悩ましいところです。

とりあえず、「立て替え金はすぐに精算する！」ことで、会計作業はだいぶ楽になるだろうなあ今回実感しましたし、会計担当者にも言われました（怒られました）。スタッフの皆様、よろしくお願いします（小口現金管理担当）。